長崎市立大園小学校学校だより

「できた！」

令和４年１１月　１日

No.１７

文責　校長　木下和敏

１１月は全国青少年健全育成強調月間～ココロねっこ運動～

昭和５３年度から青少年育成国民運動の一層の充実と定着を図ることを目的として、毎年１１月を「全国青少年健全育成強調月間」と定め、国の関係省庁と地方公共団体及び関係機関の参加・協力を得て、青少年健全育成のための様々な事業や活動を行っています。

長崎県では、あいさつ運動や地域で子どもを見守る活動など、子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで育てる県民運動「ココロねっこ運動」を推進しています。ココロねっこ運動は、平成１３年度からスタートした運動で、平成２０年１０月には「長崎県子育て条例」の中で県民運動として取り組むことが定められました。

【大人が変われば子どもも変わる】～大人のあり方を見直す～

子どもは、親や身近な大人をモデルとします。モデルである私たち大人が、ルールやマナーを軽視したり、人間関係のわずらわしさから他者と関わらずに生活しようとすることは、子どものよき手本となることでしょうか？

「子どもは社会を映す鏡」です。もし、子どもに問題があるとすれば、それは大人自身の問題として考えてみることが必要です。

【できることから、大人から】

子どもの育ちには、家庭が果たす役割が重要であることから、第３日曜日を標準日として、家族が子どもを中心としたふれあいを深める日としての「家庭の日」が広がるように努めています。

【健全育成活動】

子どもは日々成長しています。子ども期の成長のあり方は、その子の将来に大きな影響を与えます。子どもが大人になり人々とのよりよい関わりの中で自立して生きていけるように、私たち大人がモデルとなり、心の根っこをしっかり育てたいものです。

（引用 HP：長崎県青少年育成県民会議）

１１月の主な行事等の予定

日	曜日	主な行事予定
１	火	全校集会
３	木	文化の日
４	金	委員会活動
８	火	小音会出場クラスを励ます会
９	水	避難訓練（予備日：１１日）
１０	木	小学校音楽会（４年生出場）
１１	金	クラブ活動
１４	月	対話型平和教育授業公開（５年生）
１６	水	特別支援学級・通級指導教室「交歓会」
１８	金	代表委員会
２２	火	平和朗読会「原子雲の下に生きて」（５年生）
２３	水	勤労感謝の日

学校・警察連絡協議会から

先日、浦上地区の学校・警察連絡協議会が浦上警察署で開催されました。長崎県は全国的に犯罪発生率は低いということですが、少年非行は昨年度と比較すると増加しているとのことでした。声掛け事案については、９月末までに２２件発生しており、その内の１５件は小学生への声掛け事案という話でした。誘拐事件にもつながることから、被害を受けた場合は、認知した段階ですぐに警察に通報することが重要だということです。日没時刻も早くなってきました。１７時以降の外出は必ずお家の人とするようご家庭でもご指導ください。